

## 新たな持続可能な環境保全型 「自伐型林業」の推進基盤づくりと全国普及

〒150-0046  
東京都渋谷区松濤1-26-18  
園ビルディング1F  
電話:03-6869-6372  
E-mail:info@jibatsukyo.com  
http://jibatsukyo.com/



フロントランナー助成

3年目

知識の提供・普及啓発



自伐型林業を  
支援する自治体数 **35自治体**

自伐型林業の  
実践者数 **1,000事業者**

今年度計画の達成度 **100%**

活動の全体目標に対する  
達成度 **70%**

### 課題

自立・自営の「自伐型林業」を全国普及・推進する体制を確立させ、森林再生と中山間地域での就業の仕組みを生み、新たな地域創生を生み出す。

### 目標

全国50の自治体の予算化、林業実践者100グループ誕生、講師と地方定住者・連携企業を増加させる。政策づくり、研究者の論証を集め啓発活動を活性化させる。

### 活動内容と成果

全国35自治体が自伐型林業支援を予算化し、実践者が1千人以上になった。講師は11人で、新規従事者は活動地をを広げ、森林空白地帯は約3千ha減少。都市から移住した林業者が年間30人程になり、賛同企業も21に。政策提

### 苦労した点と工夫した点

#### ■ 苦労した点

順調な普及により全国からの研修養成要望があり、スケジュールや講師派遣の段取りに苦労した。

#### ■ 工夫した点

地域単位で支援する「地域推進組織」が自然に出現し、そのグループの支援に力を注いだ。



言によって1年目に政府は林業の担い手に「自伐林家」を位置づけ(「まち・ひと・しごと創生基本方針」)、国会議員の議員連盟が誕生し、学会でも自伐が評価され専門書でも紹介。メディアの掲載は枚挙に暇がない。林業高校の必修科目の教科書に「自伐型林業」が記載。環境保全・防災を証明する研究に着手。



### 今後の展望

約1,700ある全国自治体のうち2.5%(マーケティング論の「イノベーター層」)の予算化が見えた。今後は拡大期に向かうため、地域単位で面倒な普及活動をする「地域推進組織」の支援を再重視する。